

○基本サービス費

(単価:円/日)

基本サービス費Ⅰ【基本型】		1割	2割	3割
要支援1	個室	579	1,158	1,737
	多床室	613	1,226	1,839
要支援2	個室	726	1,452	2,178
	多床室	774	1,548	2,322
要介護1	個室	753	1,506	2,259
	多床室	830	1,660	2,490
要介護2	個室	801	1,602	2,403
	多床室	880	1,760	2,640
要介護3	個室	864	1,728	2,592
	多床室	944	1,888	2,832
要介護4	個室	918	1,836	2,754
	多床室	997	1,994	2,991
要介護5	個室	971	1,942	2,913
	多床室	1,052	2,104	3,156

*上記基本サービス費には、安定した療養に要する医療・薬剤費、おむつ代を含みます。

(単価:円/日)

基本サービス費Ⅰ【在宅強化型】		1割	2割	3割
要支援1	個室	632	1,264	1,896
	多床室	672	1,344	2,016
要支援2	個室	778	1,556	2,334
	多床室	834	1,668	2,502
要介護1	個室	819	1,638	2,457
	多床室	902	1,804	2,706
要介護2	個室	893	1,786	2,679
	多床室	979	1,958	2,937
要介護3	個室	958	1,916	2,874
	多床室	1,044	2,088	3,132
要介護4	個室	1,017	2,034	3,051
	多床室	1,102	2,204	3,306
要介護5	個室	1,074	2,148	3,222
	多床室	1,161	2,322	3,483

*上記基本サービス費には、安定した療養に要する医療・薬剤費、おむつ代を含みます。

○加算サービス費

(単価:円)

加算項目		1割	2割	3割	
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)	／日	22	44	66	介護福祉士を80%以上配置又は勤続10年以上の職員が35%以上
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	／日	18	36	54	介護福祉士を60%以上配置
在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅰ)	／日	51	102	153	基本報酬の指標10項目の合計値が40~59になった場合
在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)	／日	51	102	153	基本報酬の指標10項目の合計値が70~になった場合
夜勤体制加算	／日	24	48	72	基準を上回る職員配置/日
個別リハビリテーション実施加算	／回	240	480	720	個別に実施するリハビリテーション
送迎加算(片道)	／回	184	368	552	必要に応じて送迎を提供
療養食加算	／回	8	16	24	必要に応じて糖尿病食などを提供(1食を1回)
認知症ケア加算	／日	76	152	228	認知症専門棟において認知症に対応した処遇を受ける
認知症専門ケア加算(Ⅰ)	／日	3	6	9	認知症介護に係る専門的な研修を修了した職員を配置
認知症専門ケア加算(Ⅱ)	／日	4	8	12	(Ⅰ)に加え、指導者研修を修了した職員を配置
認知症行動・心理症状緊急対応加算	／日	200	400	600	認知症の行動・心理症状が認められ医師の指示のもと緊急に利用する場合
若年性認知症利用者受入加算	／日	120	240	360	若年性認知症利用者ごとに個別に担当者を決めサービスを提供
総合医学管理加算	／日	275	550	825	診療方針を定め、治療管理として投薬、検査等を行う
口腔連携強化加算(月1回に限り)	／回	50	100	150	口腔の健康状態の評価を実施した場合
重度療養管理加算	／日	120	240	360	要介護4.5で手厚い医療が必要な場合
緊急短期入所受入対応加算(要支援1・2は除く)	／日	90	180	270	ケアプランに予定がなく、緊急で利用する場合
緊急時治療管理	／日	518	1036	1554	利用者に救急救命医療が必要な場合の医療管理
特定治療	医科診療報酬点数表により算定				
生産性向上推進体制加算(Ⅰ)	／月	100	200	300	(Ⅱ)の要件を満たし、業務改善の取組による成果が確認されている
生産性向上推進体制加算(Ⅱ)	／月	10	20	30	見守り機器等のテクノロジーを導入し利用者の安全、介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減改善活動を継続的に行っている
介護職員等処遇改善加算(Ⅰ)	(基本サービス費+各種加算)の7.5%				介護職員の処遇を改善